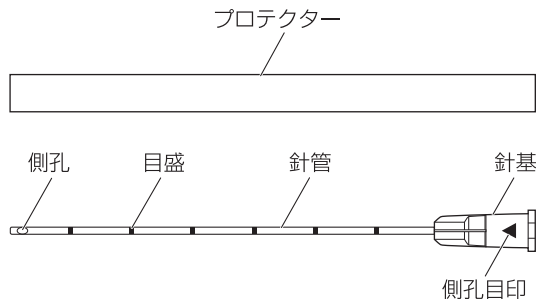


機械器具（74）医薬品注入器
管理医療機器 単回使用注排用先丸針 30889012

センシテックフルントカニューレ

再使用禁止

【禁忌・禁止】
・再使用禁止**【形状・構造及び原理等】**
＜構造図(代表図)＞

(材質)

針管	ステンレス
針基	ポリプロピレン
プロテクター	ポリエチレン

(仕様)

- ・JIS T 3209(滅菌済み注射針)を準拠する。

【使用目的又は効果】

- ・医薬品等の薬液を皮内若しくは皮下に注入すること。

【使用方法等】

1. 本品に傷、汚れ等の異常が無いことを確認する。
2. 本品よりも針管が太い注射針を用いて適切な部位に穿刺し、本品を挿入するための孔（エントリーポート）を設ける。
3. 薬液を満たしたシリンジを本品にしっかりと取付け、本品のプロテクターをまっすぐ引き外す。
4. エントリーポートより本品を挿入し、目的の部位に薬液を注入する。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

- ・プロテクターを外す場合には、針先がプロテクターに接触しないように注意すること。[針先が変形するおそれがある。]
- ・針管には直接手を触れないように注意すること。[感染のおそれがある。]
- ・接続部を汚染しないように注意すること。
- ・何等かの原因により曲がった針管や、曲がった針管を戻して使用しないこと。[針管が折れて体内に残留するおそれがある。]

- ・針管の側孔部は、側孔がない部分に比べて強度が落ちる為、側孔部に過度な荷重がかからないように注意すること。
- ・薬品、薬液等の添付文書又は取扱説明書をよく確認して使用すること。[薬品によっては注入抵抗が高く、薬剤を注入できないおそれがある。]

【使用上の注意】**＜重要な基本的注意＞**

- ・使用前、接続部に緩みがないことを確認すること。また、使用中は本品の破損、接続部の緩み及び液漏れについて、定期的に確認すること
- ・本品の接続に際して、過度の締め付け及び増し締め等には十分注意すること。[接続部が破損するおそれがある。]
- ・接続部に薬液や血液等が付着すると、接続部に緩み等が生じる場合があるので注意すること。

＜不具合・有害事象＞

- 1) その他の不具合
汚染、包装の損傷、空気混入、漏れ、曲がり、外れ、緩み、穴、折れ、亀裂、切断、詰まり
- 2) その他の有害事象
感染、出血

【保管方法及び有効期間等】**＜保管方法＞**

- ・水ぬれに注意して保管すること。高温又は湿度の高い場所や、直射日光の当たる場所には保管しないこと。

＜有効期間＞

- ・内箱の使用期限欄を参照のこと。[自己認証(自社データ)による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】製造販売業者 株式会社トップ（添付文書の請求先）
TEL 03-3882-3101

